



相談をしやすい環境づくり

アライを増やしていくことが大切です。

アライとは?? 英語の「同盟、支援」を意味する「ally」を語源とする言葉でセクシュアル・マイノリティ、SOGI (性的指向・性自認) の課題を理解し、困っていること、悩んでいることを相談できる存在のことです。

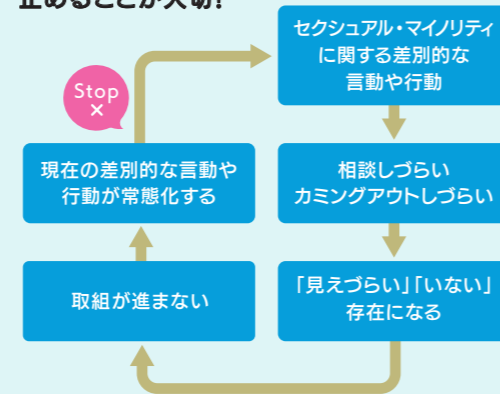
■ 普段の言葉・言動を見直す

- 例えば「彼」「彼女」ではなく「パートナー」「恋人」など性別に関わらず使える言葉を使う。
- セクシュアリティについて、詮索するような行為はしない。
- 「普通」「当たり前」という言葉を使うことで傷つく人がいないか意識をしてみる。

■ 差別的な言動を見かけたら正しい情報を発信する

正しい知識を持ち合わせていないために差別的な言動をしてしまう人がいます。そのような人を見かけたらセクシュアリティに関する正しい情報を伝えましょう。

差別的な言動が生まれる悪循環を止めることが大切!



■ 意思表示をしてみる

本冊子で得た知識を情報発信するなど、理解者であることを目に見える形で行動してみましょう。

→ アライの意思表示の取組事例は「企業の取組事例紹介 (P11~P12)」のページをご覧ください。



<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/jinken/>

